

AIの活用はここまで来ている

人口知能が、これから上がる株を教えてくれる!?

人間では限界のある「分析数」の壁をAIの活用で一挙に解決!

AIとアナリストの知見で有望銘柄を選定します

「AIの活用」と聞いてもピンとこないが、実用段階のサービスは続々と登場している。そのひとつが、村瀬さんが所属するフィスコとITコンサルなどを手掛けるテクノスジャパングループが共同開発した「Scorobo for Fintech」。財務や株価情報、経済指標等をもとにAIが選定した複数の銘柄候補に、アナリストの知見を融合して有望銘柄を紹介するというサービスだ。「これまで取り上げた銘柄の中には順調に推移しているケースも。AIは自分で学習して精度を上げていくので、今後もうまく活用ていきたいと考えています」(村瀬さん)

AI銘柄選択 Scorobo for Fintechの仕組み

日経平均株価など指標データ、市場データ、ファンダメンタルズなどの要素を入力すると、AIが独自のアルゴリズムでお宝銘柄を抽出。テーマにも対応する

日経平均、
株価、
市場データ

Scorobo for
Fintech
数理アルゴリズム

投資判断
ロジック
及び指標



銘柄例
(2017年3月前半より)

- オプトホールディングス (2389)
- フライホールディングス (3753)
- IGポート (3791)
- サイバーステップ (3810)
- メタップス (6172)

人口知能が
銘柄を
チョイス!

すでに上昇率が20%を
超えた銘柄も!
同サービスは、これまで月2回のレポートを作成。の中には20パーセント以上上昇する銘柄が相次いでいる。例えば、1月に選出したデータセクション (3905) や、2月に選出したブロードバンドタワー (3766) など。今後も目が離せない!

Scorobo for Fintech http://fisco.jp/report/single/Fintech_ai.html



フィスコ村瀬智一さん

対抗の4銘柄

データセクション

マザーズ 3905

対話型の人工知能の開発をスタート

話し手の感情を汲み取る能力を持つ対話型人工知能の開発をスタート。IoT機器向け、ナチュラルユーザーインターフェースへの活用、コミュニケーションロボットへの搭載などで活用見込み

〈最低購入金額〉8万7300円(873円×100株)

メディカル・データ・ビジョン

東証1部 3902

医療ビッグデータを製薬会社や研究機関に提供

医療機関や健保組合向けの経営支援システムを提供。全国統一形式で入力される患者データや臨床データを蓄積した同社の医療ビッグデータは約1600万件に上り、製薬会社や研究機関向け提供事業も

〈最低購入金額〉37万7500円(3775円×100株)

シルバーエッグ・テクノロジー

マザーズ 3961

AI技術を用いたサービスを開発・提供する

人工知能(AI)技術を用いたウェブマーケティングサービスを開発・提供。インターネット通販サイト向けにAIで利用者の好みに応じた商品を表示するレコメンデーションエンジン「アイジェント」がコア技術

〈最低購入金額〉31万3500円(3135円×100株)

メタップス

マザーズ 6172

ビッグデータとAIを軸にビジネスを展開する企業

ビッグデータと人工知能が主軸。データ分析をもとにした企業の意思決定サポートが主な業務。データ+エコノミクス=データノミクスがキーワード。「お金」の流れを予測するプロジェクトにも注力

〈最低購入金額〉31万円(3100円×100株)

がすすめる"AI"注目銘柄

AI（人口知能）といえばS-Fの世界の話で、ビッグデータと聞いても何に活用するのか…株式市場でテーマになりながらも、形に見えないモノを敬遠する投資家からは、真の成長分野と目されていませんでした。

「ところが、いよいよこれら技術を活用した具体的なソリューションが生まれ、企業業績にも反映され始めています」

ビジネス分野や医療・保険、コミュニケーションロボットなど、活用範囲はキリがない、少子化時代における省力化に役立つとも期待されています。

本命の4銘柄

テクノスジャパン

東証1部 3666

子会社を通じてAIとビッグデータの活用を開始

独立系のITサービス企業。成長ドライバーとなるビッグデータおよび人工知能(AI)分野については、子会社テクノスデータサイエンスが統計アルゴリズムを活用した人工知能製品「Scorobo(スコロボ)」を提供していく方針だ

〈最低購入金額〉10万6000円(1060円×100株)

ブレインパッド

東証1部 3655

ビッグデータ分析のパイオニア
人材採用や育成投資を積極化

ビッグデータという言葉が普及する前から関連銘柄として知られる。データ分析および分析結果に基づくシステム開発が事業の柱。ヤフーとの業務提携を強化中のほか、データサイエンティストなどの人材採用・育成投資を積極化している

〈最低購入金額〉11万5800円(1158円×100株)

お宝中小型株 テーマ⑨

A-I(人工知能)

ビジネスや生活を大きく変える可能性に期待!

